

製品名: SPI1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81155**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	42kDa

抗原情報

遺伝子名	SPI1
別名	OF; PU.1; SFPI1; SPI-1; SPI-A
遺伝子 ID	6688.0
SwissProt ID	P17947
免疫原	大腸菌で発現したヒト SPI1 (AA: 124-271) の精製された組み換え断片。

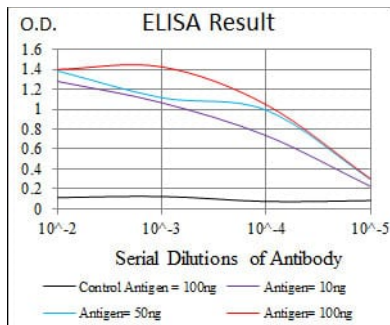
背景

この遺伝子は、骨髄細胞および B リンパ球細胞の分化過程において遺伝子発現を活性化する ETS ドメイン転写因子をコードしています。この核タンパク質は、標的遺伝子のプロモーター近傍に存在する PU ボックスと呼ばれるプリンに富む配列に結合し、他の転写因

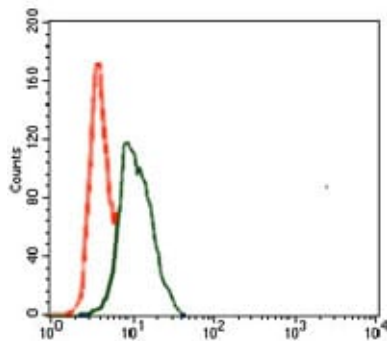
子および補因子と協調して標的遺伝子の発現を制御します。また、標的遺伝子の選択的スプライシングを制御することもできます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



SPI1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。